

秘
農林水産省

都道府県	市区町村	地域センター等	指標コード



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

6次産業化総合調査
 平成25年度農業・農村の6次産業化総合調査
6次産業化業態別調査票
 (農産加工・農産物直売所・観光農園用)

この調査は、農林水産省が統計法第19条第1項の規定に基づき一般統計調査として実施するものです。また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、課税など統計以外の目的には使用しません。

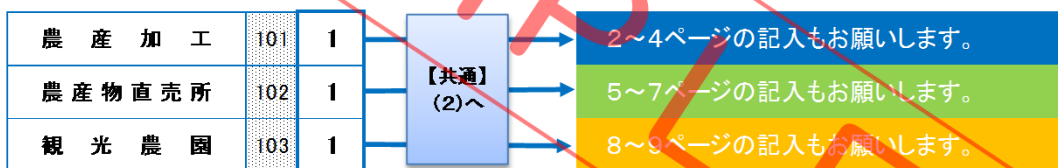
【調査の対象】
 「農産加工」、「農産物直売所」、「観光農園」の事業に取り組んでいる農業者又は農業協同組合等の方を調査の対象としています。

【記入上の留意事項】
 平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の1年間(記入が困難な場合は記入可能な直近1年間)について記入してください。

【1】 共通

1 農産加工・農産物直売所・観光農園の概要

(1) どの事業を行っていますか。該当するすべての番号「1」に○を記入してください。



【用語の説明】

- 農産加工は、販売を目的として、自ら又は組合員が生産した農産物を用いて加工している事業をいいます。(ただし、精米・精麦、荒茶、畳表、精肉は農産加工に含まれません。)
- 農産物直売所は、生産者が自ら生産した農産物や農産加工品を定期的に不特定の消費者に直接対面販売をする場所や施設をいいます。
- 観光農園は、観光客等を対象に、ほ場において自ら生産した農産物の収穫等の一部農作業を体験又は観賞させて代金を得ている事業をいいます。

(2) 1(1)で記入した事業はどのような運営形態ですか。該当する番号いずれか1つに○を記入してください。

農家	個人	104	1
	法人		2
会社			3
農業協同組合			4
農事組合法人			5
その他			6

【用語の説明】
 その他は、農業協同組合の青年部、女性部や生産組合等の任意組織のうち、法人格を有しないものが該当します。

【2】 農産加工

1 農産加工の概要

- (1) 平成24年度の農産加工品の販売金額について、記入してください。
 なお、販売金額がない場合には、「販売金額なし」の番号「1」に○を記入してください。

		百億	十億	億	千万	百万	十万	万		
年間販売金額	201									万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

販売金額なし	202	1
--------	-----	---

農産加工の調査は以上で終わりです。
 ご協力ありがとうございました。

【記入例】年間販売金額：1億4千499万4千円の場合

百億	十億	億	千万	百万	十万	万		
		1	4	5	0	0		万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

- (2) 平成24年度の農産加工場の稼働日数、又は加工作業を行った日数を記入してください。

年間稼働日数	203					日
--------	-----	--	--	--	--	---

- (3) 平成24年度に販売した農産加工品の販売金額上位3位品目について、農産加工品名及び年間金額に占める販売金額割合を記入してください。

農産加工品	品目コード	販売金額割合	
	204		%
	205		%
	206		%

注：品目コードは、記入不要です。

【農産加工品の例】

米粉、つけもの、いちごジャム、うめぼし、干しがき、緑茶、もち、ソーセージ、ハム、牛乳、アイスクリーム、みそ、ワイン等

- (4) 平成24年度に販売した農産加工品の販売先別に販売金額割合を記入してください。
 また、販売地域について販売金額割合を記入してください。

販売先		販売金額割合		販売地域別販売金額割合			
合計		100%		計	自県	他県	海外
				(%)	(%)	(%)	(%)
消費者への直接販売	207		%	100%			
小売業、外食産業、製造業	208		%	100%			
ホテル、旅館等の宿泊施設	209		%	100%			
学校給食	210		%	100%			
病院、福祉施設	211		%	100%			
その他	212		%	100%			

【用語の説明】

消費者への直接販売は、農産物直売所、インターネットなどで一般消費者に販売した場合が該当します。
 自社の子会社や系列会社に販売した場合は、「その他」に記入してください。

2 加工原料の仕入状況

平成24年度に販売した農産加工品の原料について、品目別に年間仕入金額及び産地別仕入金額割合を記入してください。

なお、自家生産物を使用している場合は、地域の通常取引単価で換算した金額を記入してください。

品目	品目番号	年間仕入金額(万円)							産地別仕入金額割合					
		百億	十億	億	千万	百万	十万	万	計	自家生産物	購入原料農産物			
											地場産	自県産	他県産	輸入品
									(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
合計	301								100%					
米	302								100%					
野菜類	303								100%					
果実類	304								100%					
きのこ類・山菜	305								100%					
畜産物	306								100%					
その他の農産物	307								100%					
その他	308													

注:仕入金額は、自家生産した農産物のほか、加工品製造に使用した全ての原料について記入してください。

注:産地別仕入金額割合は、品目ごとの計が100%になるように記入してください。

【品目例】

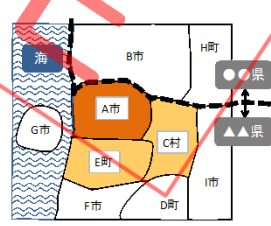
米	精米、玄米(古代米などの有色米も含めます。)
野菜類	トマト、キャベツ、だいこん、にんじん、たまねぎ、ねぎ、ごぼう、ほうれんそう等
果実類	みかん、りんご、なし、もも、かき、いちご、スイカ、メロン、さくらんぼ等
きのこ類・山菜	しいたけ、しめじ、まいたけ、わらび、ぜんまい等
畜産物	牛乳、牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵、鳥卵等
その他の農産物	【上記以外の農産物】麦類、雑穀類、豆類(乾燥)、ばれいしょ、かんしょ、食用工芸作物等
その他	農産加工品、水産物、調味料等

【記入例】産地別仕入金額割合

- 米:「仕入金額(75万円)」、「自家生産(100%)」
- 野菜:「仕入金額(150万円)」、「自家生産(40%)、地場産(60%)」

品目	年間仕入金額(万円)							計	自家生産物	購入原料農産物			
	百億	十億	億	千万	百万	十万	万			地場産	自県産	他県産	輸入品
米					7	5		100%	100				
野菜					5	0		100%	40	60			

【用語の説明】
地場産は、農業者等の所在する市町村及び同一都道府県内の隣接する市町村で生産(栽培・採取・飼育)されたものをいいます。
 例えば、A市に農業者等が所在する場合、A市に加え同県の隣接するC村及びE町で生産された場合が「地場産」となります。



3 他産業との連携状況

農産加工において他産業と連携している場合、該当する連携先すべての番号「1」に○を記入してください。

なお、連携していない場合は、「他産業と連携していない」の番号「1」に○を記入してください。

製造業	食品製造業	401	1	小売業	406	1	他産業と連携していない	411	1
	化粧品製造業	402	1	外食産業	407	1			
	医薬品製造業	403	1	観光産業	408	1			
	その他製造業	404	1	その他の産業	409	1			
卸売業	405	1	大学、試験研究機関等	410	1				

【用語の説明】
農産加工における他産業との連携は、他産業の持つ技術や手法を活用するなど、他産業と連携して加工事業に取り組むことをいいます。
 なお、加工事業に向けた連携行為がなく、単に取引先である場合などは、「他産業と連携していない」に該当します。

4 従事者の状況

(1) 平成24年度に農産加工において雇用した従事者について、最も多い時期の常雇いとそれ以外（臨時雇い）の人数を性別及び年齢別に記入してください。

また、農産加工のほか農業経営も行っている場合には、雇用者のうち、その農業経営にも従事している人数を記入してください。

区 分	常雇い				臨時雇い									
	うち、農業経営にも従事				うち、農業経営にも従事									
男性	65歳未満	501			人			人			人			人
	65歳以上	502			人			人			人			人
女性	65歳未満	503			人			人			人			人
	65歳以上	504			人			人			人			人

【用語の説明】

- ・常雇いは、雇用契約（口頭の契約でも可）に際し、あらかじめ7か月以上の期間を定めて雇った人をいいます。
- ・臨時雇いは、日雇、季節雇など臨時雇いした人をいいます。農業研修、手間替え、ゆい（労働交換）、手伝いを含みます。

【平成24年4月1日現在の年齢区分】

65歳未満	昭和22年4月2日以後に生まれた方
65歳以上	昭和22年4月1日以前に生まれた方

(2) 平成24年度に雇用した従事者に支払った年間雇用労賃の総額を記入してください。

年間雇用労賃	505	百億	十億	億	千万	百万	十万	万

【用語の説明】

- ・年間雇用労賃は、基本給・時間給のほか、ボーナスや全ての手当を含めた支払賃金総額とします。
- ・また、事業主が税金などの徴収を行っている場合は、徴収前の総額とします。
- ・なお、役員・家族の雇用労賃・報酬は含めません。

(3) 雇用者以外に役員や家族が平成24年度に農産加工に従事していますか。最も多い時期の従事している人数を性別及び年齢別に記入してください。

区 分	役員・家族				
男性	65歳未満	506			人
	65歳以上	507			人
女性	65歳未満	508			人
	65歳以上	509			人

【用語の説明】

- ・役員は、経営者、役員、組織の構成員、農協の職員が該当します。
- ・家族は、家族経営の場合の世帯員が該当します。

(4) 農産加工の経営方針の決定に参画している従事者（雇用者・役員・家族）の人数を男女別に記入してください。

区 分	人 数			
男性	510			人
女性	511			人

【用語の説明】

経営方針は、以下の事例に相当する内容が該当します。

- ・事業計画（目標）の策定
- ・事業スケジュール
- ・組織体制・人員配置
- ・新商品の開発 など

記入内容について照会する場合がありますので、記入者名等の記入をお願いします。

なお、それぞれの事業において記入者が同一の場合には、9ページにまとめて記入してください。

記入者名	担当部署
------	------

【3】 農産物直売所

1 農産物直売所の概要

- (1) 平成24年度の農産物直売所における販売金額について、記入してください。
 なお、販売金額がない場合には、「販売金額なし」の番号「1」に○を記入してください。

		百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
年間販売金額	601								万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

販売金額なし	602	1
--------	-----	---

農産物直売所の調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

【記入例】年間販売金額：1億4千499万4千円の場合

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
			1	4	5	0	0	万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

- (2) 農産物直売所の年間販売金額について、品目分類別に販売金額割合及び産地別販売金額割合を記入してください。

品目分類	販売金額割合				産地別販売金額割合					
	計	自家生産物	他の農家の農産物等		計	自家生産物	他の農家の農産物等			
合計		100%				(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
米	603	%	100%							
野菜類	604	%	100%							
果実類	605	%	100%							
きのこ類・山菜	606	%	100%							
畜産物	607	%	100%							
その他の生鮮食品	608	%	100%							
農産加工品	609	%	100%							
花き・花木	610	%	100%							
その他	611	%								

注：産地別販売金額割合は、品目ごとの計が100%になるように記入してください。

【品目例】	
米	精米、玄米(古代米などの有彩色も含めます。)
野菜類	トマト、キャベツ、だいこん、にんじん、たまねぎ、ねぎ、ごぼう、ほうれんそう等
果実類	みかん、りんご、なし、もも、かき、いちご、スイカ、メロン、さくらんぼ等
きのこ類・山菜	しいたけ、しめじ、まいたけ、わらび、ぜんまい等
畜産物	牛乳、牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵、鳥卵等
その他の生鮮食品	【上記以外の農産物】麦類、雑穀類、豆類(乾燥)、ばれいしょ、かんしょ、食用工芸作物等
農産加工品	農畜産物を原料として加工された飲食品
花き・花木	切り花、球根、鉢物、花木等
その他	【直売所で販売されている上記以外の品】水産物、玩具、木工品、市販の菓子等

【記入例】

・野菜(自家生産物25%、地場産50%、自県産25%)

計	自家生産物	他の農家の農産物等			
		地場産	自県産	他県産	輸入品
野菜	100%	25	50	25	

【用語の説明】

地場産は、農業者等の所在する市町村及び同一都道府県内の隣接する市町村で生産(栽培・採取・飼育)されたものをいいます。
 例えば、A市に農業者等が所在する場合、A市に加え同県の隣接するC村及びE町で生産された場合が「地場産」となります。



- (3) 平成24年度の農産物直売所を営んでいる期間について、該当する番号1つに○を記入してください。また、年間営業日数を記入してください。

通年営業	612	1
季節的営業	613	2
年間営業日数	614	

【用語の説明】

通年営業は、1年を通じて、おおむね1週間に5日以上営業している場合をいいます。

季節的営業は、通年営業以外の場合をいいます。

年間営業日数は、営業時間の長短にかかわらず、1日1時間でも営業すれば1日とします。

- (4) 農産物直売所における農産物や農産加工品の販売先について、該当するすべての番号「1」に○を記入してください。

販売先	消費者への直接販売	615	1
	小売業、外食産業、製造業	616	1
	ホテル、旅館等の宿泊施設	617	1
	学校給食	618	1
	病院、福祉施設	619	1
	その他	620	1

【用語の説明】

消費者への直接販売は、農産物直売所、インターネットなどで一般消費者に販売した場合が該当します。

- (5) 農産物直売所の販売施設の形態について、該当する番号「1」に○を記入してください。また、常設施設に該当する場合は、売場面積を記入してください。

常設施設	自己所有 直売専用施設	621	1
	他の用途と兼用	622	1
	賃貸等 量販店のインショップ	623	1
	その他	624	1
常設施設を使用していない		625	1

売場面積	626					m ²
------	-----	--	--	--	--	----------------

【売場面積の記入例】

・売場面積 1坪の場合
 $1坪 \times 約3.3m^2 = 3.3m^2 \rightarrow$
 (単位未満は四捨五入)

・売場面積 15坪の場合
 $15坪 \times 約3.3m^2 = 49.5m^2 \rightarrow$
 (単位未満は四捨五入)

- (6) 年間購入者数(延べ人数)について、該当する番号いずれか1つに○を記入してください。

年間購入者数	1千人未満	627	1
	1千～5千人		2
	5千～1万人		3
	1万～5万人		4
	5万～10万人		5
	10万～20万人		6
	20万～50万人		7
	50万人以上		8

【年間購入者数】

年間購入者数が正確にわからない場合は、下の式を参考に、おおよその数を算出して下さい。

$$\text{年間購入者数} = \text{1日当たりの購入者数} \times \text{年間営業日数}$$

【記入例】

1日当たりの購入者数が約150人で、年間営業日数が315日の場合、年間購入者数は $150 \times 315 = 47,250$ 人となり、1万～5万人の範囲に○を記入してください。

2 従事者の状況

(1) 平成24年度に農産物直売所において雇用した従事者について、最も多い時期の常雇いとそれ以外(臨時雇い)の人数を性別及び年齢別に記入してください。

また、農産物直売所のほか農業経営も行っている場合には、雇用者のうち、その農業経営にも従事している人数を記入してください。

区	分		常雇い				臨時雇い			
			うち、農業経営にも従事				うち、農業経営にも従事			
男性	65歳未満	701				人				人
	65歳以上	702				人				人
女性	65歳未満	703				人				人
	65歳以上	704				人				人

【用語の説明】

- ・常雇いは、雇用契約(口頭の契約でも可)に際し、あらかじめ7か月以上の期間を定めて雇った人をいいます。
- ・臨時雇いは、日雇、季節雇など臨時雇いした人をいいます。農業研修、手間替え、ゆい(労働交換)、手伝いを含みます。

【平成24年4月1日現在の年齢区分】

65歳未満	昭和22年4月2日以後に生まれた方
65歳以上	昭和22年4月1日以前に生まれた方

(2) 平成24年度に雇用した従事者に支払った年間雇用労賃の総額を記入してください。

年間雇用労賃	705	百億	十億	億	千万	百万	十万	万

【用語の説明】

年間雇用労賃は、基本給・時間給のほか、ボーナスや全ての手当を含めた支払賃金総額とします。また、事業主が税金などの徴収を行っている場合は、徴収前の総額とします。なお、役員・家族の雇用労賃・報酬は含めません。

(3) 雇用者以外に役員や家族が平成24年度に農産物直売所に従事していますか。最も多い時期の従事している人数を性別及び年齢別に記入してください。

区	分	役員・家族
男性	65歳未満	706
	65歳以上	707
女性	65歳未満	708
	65歳以上	709

【用語の説明】

- ・役員は、経営者、役員、組織の構成員、農協の職員が該当します。
- ・家族は、家族経営の場合の世帯員が該当します。

記入内容について照会する場合がありますので、記入者名等の記入をお願いします。なお、それぞれの事業において記入者が同一の場合には、9ページにまとめて記入してください。

記入者名 _____	担当部署 _____
------------	------------

【4】 観光農園

1 観光農園の概要

- (1) 平成24年度の観光農園における売上金額について、記入してください。
 なお、売上金額がない場合には、「売上金額なし」の番号「1」に○を記入してください。

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
年間売上金額	801							万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

売上金額なし	802	1
--------	-----	---

観光農園の調査は以上で終わりです。
 ご協力ありがとうございました。

【記入例】年間販売金額：499万4千円の場合

百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
				5	0	0	万円

注：消費税を含め、単位未満は切り上げて記入をお願いします。

【用語の説明】

観光農園における売上金額は、入園料、利用者が農産物を買取った代金のほか、観光農園に関連する施設内での売上すべてが該当します。
 ただし、施設に併設された農産物直売所、レストラン、農業以外の売上金額は含めません。

- (2) 観光農園で取り扱っている品目について、該当するすべての番号「1」に○を記入してください。

水	稲	803	1	きのこ類・山菜	807	1
野	菜	804	1	花き・花木	808	1
い	も類	805	1	畜産物	809	1
果	実	806	1	その他	810	1

- (3) 平成24年度の観光農園の営業日数を記入してください。

年間営業日数	811			日
--------	-----	--	--	---

【用語の説明】

年間営業日数は、営業時間の長短にかかわらず、1日1時間でも営業すれば1日とします。

- (4) 年間利用者数(延べ人数)について、該当する番号いずれか1つに○を記入してください。

年間利用者数	100人未満	812	1
	100～300人		2
	300～500人		3
	500～1千人		4
	1千～2千人		5
	2千～3千人		6
	3千～5千人		7
	5千人以上		8

【年間利用者数】

年間利用者数が正確にわからない場合は、下の式を参考に、おおよその数を算出してください。

$$\text{年間利用者数} = \text{1日当たりの利用者数} \times \text{年間営業日数}$$

【記入例】

1日当たりの利用者数が約30人で、年間営業日数が60日の場合、年間利用者数は30×60日＝1,800人となり、1千～2千人の範囲に○を記入してください。

2 従事者の状況

(1) 平成24年度に観光農園において雇用した従事者について、最も多い時期の常雇いとそれ以外(臨時雇い)の人数を性別及び年齢別に記入してください。

また、観光農園のほか農業経営も行っている場合には、雇用者のうち、その農業経営にも従事している人数を記入してください。

区	分	901	常雇い				臨時雇い							
			人	うち、農業経営にも従事	人	うち、農業経営にも従事	人	うち、農業経営にも従事	人	うち、農業経営にも従事				
男性	65歳未満	901				人				人				人
	65歳以上	902				人				人				人
女性	65歳未満	903				人				人				人
	65歳以上	904				人				人				人

【用語の説明】

- ・常雇いは、雇用契約(口頭の契約でも可)に際し、あらかじめ7か月以上の期間を定めて雇った人をいいます。
- ・臨時雇いは、日雇、季節雇など臨時雇いした人をいいます。農業研修、手間替え、ゆい(労働交換)、手伝いを含みます。

【平成24年4月1日現在の年齢区分】

65歳未満	昭和22年4月2日以後に生まれた方
65歳以上	昭和22年4月1日以前に生まれた方

(2) 平成24年度に雇用した従事者に支払った年間雇用労賃の総額を記入してください。

年間雇用労賃	905	百億	十億	億	千万	百万	十万	万
								万円

【用語の説明】

- 年間雇用労賃は、基本給・時間給のほか、ボーナスや全ての手当を含めた支払賃金総額とします。
- また、事業主が税金などの徴収を行っている場合は、徴収前の総額とします。
- なお、役員・家族の雇用労賃・報酬は含めません。

(3) 雇用者以外に役員や家族が平成24年度に観光農園に従事していますか。最も多い時期の従事している人数を性別及び年齢別に記入してください。

区	分	役員・家族
男性	65歳未満	906
	65歳以上	907
女性	65歳未満	908
	65歳以上	909

【用語の説明】

- ・役員は、経営者、役員、組織の構成員、農協の職員が該当します。
- ・家族は、家族経営の場合の世帯員が該当します。

記入内容について照会する場合がありますので、記入者名等の記入をお願いします。

記入者名 _____	担当部署 _____
------------	------------

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒にて、調査票を返送してください。

【問合せ先】